

第33回全情連大会（ANIA 京都大会・京情協 10周年記念式典） 1

今年の全国大会は世界的にも有名な歴史文化都市である京都で、京都府情報産業協会の設立10周年記念と併せて開催しました。京都らしい演出が随所に見られ参加者は文化や歴史の一端を垣間見ることができました。

11月10日(木)

(1) 10:00～11:00 事務局長連絡会議

会場ホテルの一室で事務局長連絡会議を行いました。はじめに午後から行われる全国大会の注意事項や事務連絡など行いました。その後、毎回会議の中心議題となる公益法人制度改革について話し合いました。各協会は一般社団法人への移行を検討していたが、公益社団法人への移行を検討する協会も表れ ANIA としても制度内容のさらなる勉強が必要と感じています。また、事前提出した状況報告について質疑応答を行い、各協会の取り組みなどを話し合いました。



事務局長連絡会議



臨時総会・理事会

(2) 11:30～12:20 臨時総会・理事会

会議に先立ち、黒坂則恭副会長(長野県情報サービス振興協会会長)が先日急逝され、黙祷を捧げました。

臨時総会と理事会では福岡県情報サービス産業協会の会長変更に伴い、理事の交代と副会長選任の決議を行い、奥山利樹理事が副会長に就任いたしました。また、会員企業有志が集まって勉強を行っている部会活動の担当理事として長谷川副会長にお願いすることが決まりました。全国大会の進行内容や来賓の到着予定時刻など事務連絡を行い、来年の新春交歓会や全国大会の開催地が報告され、事務局からは米国クラウド視察報告、経費の使用状況を報告しました。



中村会長 挨拶

(3) 13:00～14:00 京都大会・京情協 10周年記念式典

京都府情報産業協会長谷川会長の開会挨拶、ANIA 中村会長の主催者挨拶に続き、ご来賓の経済産業省 商務情報政策局 地域情報化・人材育成推進室長 小林信彦様、総務省 情報流通行政局 地方情報化推進室長 西泉彰雄様、京都府 副知事 太田昇様、京都市 副市長 細見吉郎様からご祝辞を頂きました。

その後京都府情報産業協会設立10周年記念ビデオが上映され、ANIA 大会表彰および京情協 10周年記念表彰を行い、優秀役職員表彰2名、感謝状が2名に贈呈され、ご来賓、ANIA 役員と記念写真を撮り式典は終了いたしました。



大会表彰者



呈茶席

(4) 14:00～15:00 呈茶席と企業ブース見学

京都らしいおもてなしとして、休憩時間には呈茶席のサービスがふるまわれました。京情協会員企業社員による琴の演奏が行われ、床几に赤い緋毛氈がしかれ、野点傘が京都らしさを演出しています。おいしい和菓子とちよつと苦いお茶を頂きました。また、企業ブースコーナーでは京情協会員企業の技術や商品が展示されており、参加者と活発な意見交換が行われていました。



企業ブース

第33回全情連大会（ANIA 京都大会・京情協 10周年記念式典） 2

(5) 15:00~16:00 基調講演「時代を読む」 ジャーナリスト 田原 総一郎 様

話題の TPP、円高などのお話を頂きました。国内で議論が十分にされていないことが問題だが、TPP はするべきだという論調でした。いろいろと賛否はありますが、経済がグローバル化している状況では日本だけ頑張ってもと感じました。円高問題では円が強いのではなく、他が弱すぎるだけで、いずれユーロ、ドルが落ち着いてくると早ければ3年後、遅くとも5年後には円安になるという予想をされていました。世界はある種の転換期に来ており、日本は高品質・付加価値で勝負すべきと語られました。



基調講演

(6) 16:15~16:45 講演「これが日本の歩む道」

株式会社アシスト 代表取締役 ビル・トッテン 様

こちらも話題の TPP の話を頂きました。しかし、田原氏とは逆でアメリカは自国の利益にならないことはしない国なので、TPP に参加してはいけないという論調でした。一例として NAFTA によってメキシコがどうなったかを調べるべきだと言われました。どちらの話も説得力があり、結局わからないという結論だけが導き出されたような気がしました。



講演

(7) 16:50~17:30 パネルディスカッション「京の暮らしをヒントに」

パネリスト 富田屋 代表取締役 田中 峰子 様

株式会社アシスト 代表取締役 ビル・トッテン 様

コーディネータ 京都府情報産業会 会長 長谷川 亘 様

京都の老舗呉服店 13 代目として京都文化の情報発信にも尽力されている田中氏から日本人の心、愛情、精神などのお話を頂きました。ディスカッションでは世の中に合わせていくことも大事だが、続けていくことも大事であると話され、伝統的な日本の価値観を取り入れていく事でまとまりました。古(いにしえ)よりの縁(えにし)があって今がある。縁(えにし)が明日を創造する。混迷を極める現在を乗り越えていくための方向性が少しは見出されたのではないのでしょうか。



パネルディスカッション

(8) 17:45~20:00 懇親会

舞妓・芸妓さんによる歓迎の京舞で開演。京都府情報産業協会の長谷川会長の挨拶に続き、ご来賓の近畿経済産業局 地域経済部次長 伊藤哲郎様、近畿総合通信局 情報通信部長 太田清生様、京都府 企画理事 山下晃生様からご祝辞、ANIA 中村会長の乾杯で和やかに懇親会が行われました。JAZZ バンドの演奏や京都界隈の銘酒コーナーなど楽しい余興もありました。舞妓・芸妓さんとの記念写真は一番の人気でした。

来年の開催地は宮崎で行うことが決定しており、視察を兼ねてたくさんの方が宮崎からお見えになりました。

最後に京都府情報産業協会の橋田副会長から中締め挨拶があり、2次会へとネオンの中に消えていきました。



京舞



宮崎県情報産業協会

11月11日(金)

(1) エクスカーション

あいにくの小雨模様でしたがゴルフ、京都市内観光に分かれ、楽しいひと時を過ごし帰路につきました。最後になりましたが開催にあたり、京都府情報産業協会の方々大変お世話になりました。素晴らしい大会が開催できましたことに感謝しお礼申し上げます。来年は宮崎でお会いできることを楽しみにしております。

(ANIA 事務局 武田雅哉)